



瑞雲

学校だより

昭島市立瑞雲中学校
校長 定森 夏子
令和7年 10月 1日



百聞は一見に如かず ～見て、聞いて、体験する～

校長 定森 夏子

10月になり、ようやく秋の気配が感じられます。2学期は81日間と一番長い学期であり、じっくり丁寧に取り組むことができる時です。新しいことを知ったり、気付いたり、時には立ち止まって振り返ったりする時間もあるでしょう。それらは全て、皆さんの経験となり、昨日より今日、今日より明日へと成長していきます。

『百聞は一見に如かず』ということわざがあります。3年生には、9月の修学旅行の時にこの話をしました。実際に京都・奈良を訪れてこのことわざの意味を実感したのではないのでしょうか。学年全体で協力しよう、成功させようという気持ちで過ごすことができ、思い出と学びがいっぱいの2泊3日となりました。教科書や資料集に載っていたお寺を実際に見て、「写真の通り!」とか「予想より大きい!」などの感想をもったり、古都の街や人の雰囲気を感じたりすることができたと思います。私にとっては、学校の外に出て改めて瑞雲中の生徒のマナーの良さや、素直に行事に取り組み、楽しむことができる集団であると感じられる機会となりました。

2学期はこの『百聞は一見に如かず』を実感する機会が多くあります。1年生、2年生はこれからフィールドワークに出かけます。事前学習や準備を丁寧にすることで、当日までのワクワクやドキドキは大きくなり、実際に見たり、聞いたりした時の驚きや学びも大きくなります。疑問や予想を立てて行くのもいいですね。ぜひ、その答えを探してきてください。

生徒会役員選挙も行われ、1年生は初めての“立候補”“立会演説会”、そして“投票”を経験しました。2年生も含めて多くの立候補があったことが素晴らしく、応援演説者と共に実に堂々とわかりやすいスピーチをすることができました。

9月27日には地域合同防災訓練が行われました。それぞれの地区に分かれて、自治会や地域の方、消防の方など大勢の人が一緒になって「防災」という目的で訓練に臨むことができていました。これも『百聞は一見に如かず』です。災害時の行動について、聞いたり教えてもらったりしたことが自分の目で見、行動することで意味を理解し、身に付きます。真面目な態度で訓練に参加する皆さんは、本当に頼もしく、地域から信頼されているのがよくわかりました。

各自治会をはじめ、合同防災訓練でお世話になった皆様に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

勉強した知識や様々な方法で得た情報を「自分の目で見、聞いて、体験する」機会をどんどん生かしていきましょう。

生徒の活躍

***第13回 中学生英語スピーチコンテスト**

優秀賞 “Things English Gave Me”

入 選 “Future Transportation Systems”

“Unconditional Love”

“Admire and Dream”

***第43回 子どもの主張意見文コンクール**

優秀賞 「挨拶のバトン」 「心を繋ぐ」

入 選 「これからの未来のために」

サッカー部

***昭島市市民大会U-14 準優勝**

VS拝島中 0-1 VS昭和中 2-0 VS清泉中 2-0 VS多摩辺・福島中 4-0 リーグ戦3勝1敗

バドミントン部

***昭島市民スポーツ大会バドミントン競技**

女子2年生の部 準優勝

男子1年生の部 第3位

女子1年生の部 準優勝



9月27日(土)地域合同防災訓練の様子

13回目の地域防災訓練でした。自治体班ごとに分かれ、それぞれの生徒が地域の方と一緒に防災訓練を行いました。

【校内で行った訓練内容】

○防災品備蓄倉庫の確認 ○発電機の体験 ○消火器訓練 ○煙ハウス ○起震車体験 ○緊急時通報訓練
○三角巾を使用した応急手当指導 盛りだくさんの内容でしたが、生徒は一つひとつ真剣な表情で臨んでいました。

今年度のご協力もありがとうございました。

消防庁より感謝状をいただきました

職員の緊急時対応研修や訓練を実施し、救急業務の
充実発展に貢献したとして、瑞雲中学校が消防庁表彰されました。

